

市民生活

加入促進の取り組みは 入居者説明会等で勧誘していく

マンション住民の自治会加入

マンションの住民は市外からの転入者が多く、地域とのつながりが希薄になりがちだと思われる。地域住民同士の支え合いを深めるためにはマンション住民の自治会加入を促進すべきと考え、市はどのように取り組んでいくのか。

新築分譲マンション入居時をきっかけに自治会加入の勧誘をするため、宅建協会等からマンションの新築情報入手し、地域の自治会と協力して、入居者説明会等の場で加入を促していく。また、分譲マンションの住民に的を絞った加入促進リーフレットを作成する等、自治会加入者の増加に向けて取り組んでいく。

かつまた電大議員(新しい流れ)

愛護動物

新聞での評価に対する市の認識は 市の取り組みの周知の機会となった

「ペットバンク」が紹介され、評価を受けていた。新聞に掲載されることで、市の取り組みが世間に広く周知される。ペットに関する問題を様々な視点から市民に考えてもらう機会になったものと認識している。

新聞記事では、亡くなったペットを市クリーンセンターの小動物専用火葬炉で荼毘に付す「小動物火葬事業」と、犬や猫に係る不要となった用品を再利用する、いわゆる「ペットアイテムバンク」が紹介され、評価を受けていた。新聞に掲載されることで、市の取り組みが世間に広く周知される。ペットに関する問題を様々な視点から市民に考えてもらう機会になったものと認識している。

鈴木雅斗議員(創生市川第2)

先般、市が取り組む小動物の火葬事業等につき大変良い印象を受ける新聞記事が掲載されていた。そこでこの記事に関連し、市はどのように認識しているか。

常任委員会の視察

総務委員会

【日程】

平成30年10月31日～11月2日

【視察地及び視察項目】

- ・高松市 文書管理体制の再構築の取り組み
- ・神戸市 「アーバンイノベーション神戸」の取り組み
- ・尼崎市 公共施設の最適化とマネジメント



高松市

【主な視察内容】

高松市は、未来の市民に説明責任を果たすことを目的とする公文書管理条例の制定や歴史的な文書としての保存を担う公文書館の整備を柱として文書管理体制の再構築を行った。神戸市では、行政

とIT起業家等の協働による地域課題解決サービスの開発を民間ならではのスピード感で進めている。尼崎市では、公共施設の保全に係る情報の一元化と共有により財政負担の平準化を図っている。

健康福祉委員会

【日程】

平成30年10月29日～31日

【視察地及び視察項目】

- ・福井市 子どもの一時的な預かり事業
- ・富山市 富山型テイサービス
- ・長野市 「こども広場じゃん・けん・ぼん」



福井市

【主な視察内容】

福井市は、病(後)児保育事業、すみずみ子育てサポート事業等、子どもの一時的な預かり事業に注力している。富山市は、年齢や障がいの有無を問わず、誰もが一緒に住み慣れた地域でケアを

受けることができる富山型テイサービスを推進している。長野市は、NPO法人を指定管理者として、子ども達の健やかな成長に寄与する「こども広場じゃん・けん・ぼん」の事業を実施している。

環境文教委員会

【日程】

平成30年10月24日～26日

【視察地及び視察項目】

- ・岐阜市 ICT教育の推進
- ・伊丹市 特別支援教育の推進
- ・浜松市 エネルギー政策の取り組み



伊丹市

【主な視察内容】

岐阜市は、小・中学校においてタブレットPCの導入やプログラミング教育を推進し、ICT環境の充実を図っている。伊丹市は、インクルーシブ教育の推進を掲げ、児童が地元の学校に通える

よう、児童の症状に合わせた特別支援学級を各学校に開設している。浜松市は、市内外の企業等との共同出資により株式会社浜松新電力を設立し、再生可能エネルギーの地産地消を目指している。

建設経済委員会

【日程】

平成30年10月22日～24日

【視察地及び視察項目】

- ・北九州市 北九州市環境首都総合交通戦略
- ・熊本市 熊本地震における下水道施設の被害状況及び施設の耐震化
- ・鹿児島市 公共交通(バス交通)の維持・確保対策



北九州市

【主な視察内容】

北九州市は、環境首都総合交通戦略を作成してバス路線の見直し等に取り組んだ結果、公共交通機関の利用者数の減少を食い止めた。熊本市は、平成28年に発生した熊本地震の被害を教訓に、マ

ンホールトイレの増設や下水道BCPの見直しを行うなど、災害時の体制整備を進めている。鹿児島市では、公共交通ビジョンを作成して公共交通(バス交通)の維持・確保対策等に努めている。

特別委員会の視察

東京外郭環状道路 特別委員会

【日程】

平成30年11月7日～8日

【視察地及び視察項目】

- ・三軒寺前広場の概要及び活用方法(伊丹市)
- ・道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク大沢」(神戸市)
- ・第二京阪道路の環境施設帯の整備状況及びVSPの活動状況(交野市)



第二京阪道路

【主な視察内容】

三軒寺前広場は、一般社団法人国土政策研究所が主催する第2回まちづくり広場賞を受賞し、年間約100日間にわたり様々な催しが行われている。道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク大沢」は、

平成22年度に活性化検討会を経て再編され、現在は市外から多くの来客がある。第二京阪道路は、地域住民グループなどに一定の区画の清掃や植樹管理を任せることで、環境の維持に努めている。

行徳臨海部 特別委員会

【日程】

平成30年11月7日～8日

【視察地及び視察項目】

- ・佐世保市 三浦地区のまちづくり
- ・長崎市 第3次長崎市水産振興計画に基づく取り組み



長崎市

【主な視察内容】

佐世保市では、市の中心部に位置する港湾部において、人々の交流から活気や賑わいが生まれることを目指す「三浦地区みなとまちづくり計画」を策定して、対象エリアを3つに分類した土地利

用を進めている。長崎市では、水産振興に係る課題を克服し、魚の美味しいまちの強みを活かした水産業の発展を図るため「第3次長崎市水産振興計画」を策定し、市全体の発展を目指している。